

【企画もの】

手帳の可能性は無限大

奈良女子大学 文学部

イ カヨ

手帳文化は世界に広がっています。スケジュールを記録するだけにとどまらず、料理手帳・ガーデニング手帳・ペット手帳・ダイエット手帳・ヲタ活手帳などなどがあります。そういった様々な手帳はただ日記とノートの組み合わせだけではなく、実はクリエイティブな内容が多く、独特な魅力を持っています。そこで今回は、消費者が求めている手帳と手帳を"デコる"グッズを紹介をしていきます。

◆手帳はクリエイティブ◆

A. 手帳の使いみちとターゲット

市場でよく見つける手帳は主に二種類に分けられると思います。一つ目は一年間又は数年間の毎日の計画を記録できるスケジュール帳です（自分はこれがカレンダー式日記だと思っています）。十月か十一月から、本屋さんに入ると、その年の年末から来年の年末までの分量が書ける手帳を見つけることができます。大体目立つところにおいてあると思います。日本人は手帳に慣れていますがね。手帳をちゃんと作れるのはスケジュールをよく守れるコツではないかなと思いました。



(左：画像1：紀伊國屋書店プライムツリー赤池店 入口フェアコーナー <https://www.kinokuniya.co.jp/c/store/Primetree-Akaike-Store/20181006174939.html>)

右：画像2：2年業務日誌 高橋書店・メーカー名：TAKAHASHI/高橋手帳・楽天市場)

5	大安	6	休日	7	友引	8	先負
15:00	E社 Mtg	10:00	営業 Mtg	13:30	TV会議	13:30	16:00
		14:00	顧客C社	15:00	定例 Mtg		連絡会議
19:00	ジム		通勤			19:00	ジム
12	先勝	13	友引	14	先負	15	先勝
10:00	7-7-7 Mtg			10:00	12:00 A社 展示会	10:00	19:00
13:30	英会話			14:00	営業 Mtg		商品情報会議
					ホワイトデー		
19	友引	20	先負	21	先勝	22	大安
10:00	英会	11:00	7-7-7 Mtg				

(画像3: <https://kagakumag.com>)

日本にで代表的なメーカーは、ノルティと高橋書店ですね。



(画像4: Twitter より)

ノルティはクラシックで、バーチャル式の手帳が多いです。過去の名前は「能率手帳」であり、ビジネスマン(ウーマン)が一番大きいターゲットではないかと考えていました。

ビジネスダイアリーの決定版! たっぷりと記録したい方に最適な手帳。

NOLTY

ビジネス手帳のロングセラー「能率手帳」の日記帳を使用した大判のダイアリーです。メモページも豊富なので会議や打ち合わせにも使えます。ビジネスに役立つ豊富な参考資料も好評です。

8時から12時(24時)までの時間目盛り(30分刻み)、定書の「能率手帳」と同じ日記帳です。

- 記入しやすく、また記入した文字が擦りやすく消せる「マジック」(MAM)オリジナルの記録用紙を採用しました。
- たっぷり記入できるメモページ、各ページにページ番号が印刷されています。
- ビジネスに役立つ豊富な参考資料(会議心得、経費収支別定表、早朝早寝表など)

月間予定表(ガントチャート)

こんな方におススメ!

- 会議や打ち合わせの記録をしっかりと記入したい方
- 役員などのスケジュール管理をされる方

B5サイズ
縦265×横188mm 背幅14mm
(用紙サイズ: 縦257×横182mm)

能率ダイアリー-B5 黒6111

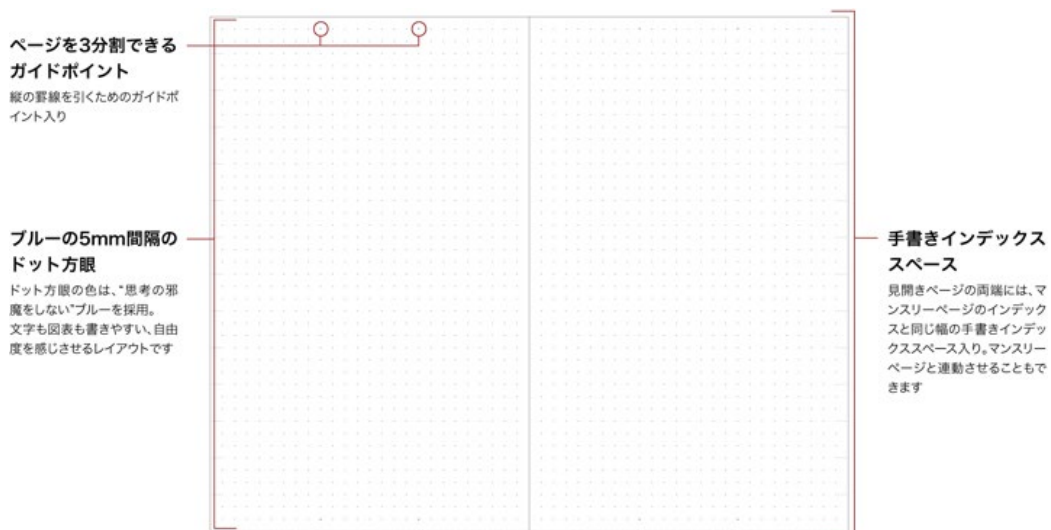
(画像5: nolty 手帳・楽天市場)



(画像 6 : <https://www.takahashishoten.co.jp/notebook/>)

高橋書店の手帳も構造はシンプルですが、キャンディー色のカバーや爽やかなデザインなども使っています。シリーズによって、デザインが異なりますが、比較的には高橋書店のがビジネスシーンでも日常用でも、ジャンルもターゲットもより広い印象が残りました。

もう一つの種類は、時間をそれほど重視せず、趣味や仕事など色々なジャンルを書ける手帳です。そういう手帳の紙のデザインはもっと簡単で、自由度が高いのです。その中にはシステム手帳も多いですね。第1つ目の種類の手帳の機能はカレンダーより、第2つ目の種類の機能はノートよりだと言えます。



(画像 7 : <https://edit-marks.jp>)



(画像 8 : <http://sakuragawa.tsukuba.ch/e261674.html>)

来日する前に、そういったの手帳をよく使っていました。ほぼ日、Moleskine、Mark's を使ったことがあります。最近面白いと思った手帳はワナドゥ!!手帳(ロフトオリジナルシリーズ)と無印良品の手帳/ノートです。



画像 9、10 (左・中) : https://loft.omni7.jp/detail/4536232009598?intpr2=loft_frmng_fair_tana_all&intpr=loft_frmng_fair_tana_home

画像 11 (右) : ブランクミニ ノート・Amazon サイトより

なぜこの二つを一緒に紹介したいかという、一つは様々なコンセプトでデザインしたモノ、一つはノンコンセプトのモノだからです。

写真のように、無印良品のこの真っ白のノートは、意外に手帳作りに向いています。絵描くのが得意の人、DIY したい人にとっては便利。水性ペンとの相性も良いです。一方、ワナドゥ!! はマニアたちのために色んなテーマの手帳を作りました。例えば、ある趣味がラーメン屋さんめぐりの人がロフトでウロウロしているとき、このカバーに惹かれるのではないのでしょうか。(本当に手帳が欲しいかどうか)

かかわらず)



そして内容を見たら買いたくなるかもしれませんよね。



B. 手帳飾り/ DIY 道具

みんなも少なくとも一度購入したことがあると思います。マスキングテープ、シールや蛍光ペンなど。実家にある一部の手帳飾りの写真を貼ります。(写真1)。



小動物、数字、アルファベットのシールを使います。一つ好奇心を持っていることがあります。男性が手帳を作るときも飾りますか？ 飾るとしたら、どのようなグッズがお気に入りなのでしょうか。知り合いの中国人男性がほぼ手帳使わないので、日本人の男性を対象として、インタビューもしくは投票(場所は例えば

他大学のキャンパスか周囲で)が行えればよいなと思いました。

◆bonus

衝動買いしちゃう？手帳グッズは使いきれない？



(写真2: サクラ形のシール系マスキングテープ)

写真1にあるグッズは実はほぼ半年前買ったものです。2、3年経っても使いきれない物もあります。写真2はその代表です。たまに、雑貨屋、loft 又はお土産ショップに入って、様々なかわいいモノに囲まれ、自然になにかを買いたくなります。マスキングテープはかわいい、ユニーク、安い、用途が多いという四つの特徴を持っています。個人的にはよく衝動買いしちゃいます。ダイソーやセリアなどの100円ショップにも様々なテープやシールを置いてあります。手を出しやすいですね。

*

実は、手帳をデコったとしても、なかなかSNSにはアップしませんし、友達と交換してみせることも多くはないんです。しかし自分のアイデアで、自分の手でかわいい手帳を作ることから満足感がうまれて来るのです。

■本稿の書誌情報

『文具に関する論考と企画：奈良女子大学文具ゼミ 2020』

〔2020年度「文化社会学演習」WEB版報告書〕 <https://bungu-narajo.org/>

2020年8月1日 編集・発行 国立大学法人奈良女子大学文学部

人文社会学科文化メディア学コース小川伸彦研究室編

〒630-8506 奈良市北魚屋西町 E-mail ogawanobuhiko@cc.nara-wu.ac.jp